TESCOM

一般家庭用

電気ケトル

形名：TKE300

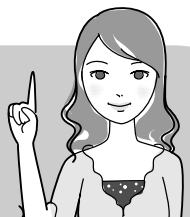
取扱説明書

保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。販売店にて必ず記入を受け、大切に保管してください。

お買い上げありがとうございました。
ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

※本製品は湯沸かし専用です。
保温はできません。

もくじ

安全上のご注意

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

●注意事項は次のように区分しています。

⚠警告

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。

（左図の場合は分解禁止）

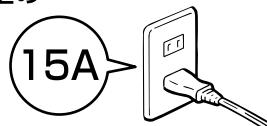
記号は、「しなければならないこと（強制）」の内容をお知らせするものです。

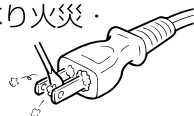
（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）

⚠警告

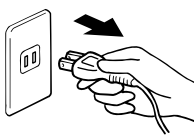
必ず守る

定格電流15A以上のコンセントを単独で使う。

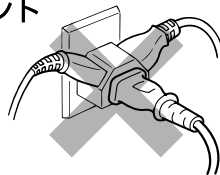
発火する恐れがあります。

電源プラグにほこりが付着しないように、定期的に掃除をする。

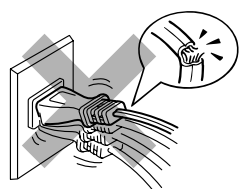
ほこりが付着したまま使用すると、湿気などで絶縁不良になり火災・感電の恐れがあります。

電源プラグを抜く

使用時以外とお手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

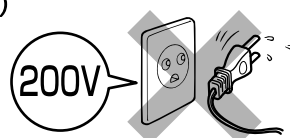
火災・感電の恐れがあります。

禁止

電源プラグはコンセントに確実に差し込み、たこ足配線はしない。

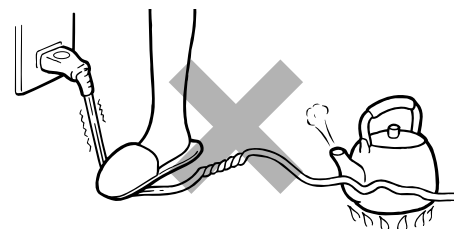
ショートの恐れがあります。

電源コードや電源プラグが傷んだ時は使わない。差し込みのゆるいコンセントは使わない。

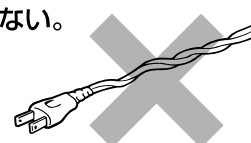
発火・感電の恐れがあります。

交流100V以外で使わない。（日本国内専用）

発火する恐れがあります。

禁止

電源コードは下記のように扱わない。

- 無理に曲げない
- ねじらない
- 引っ張らない
- 本体に巻きつけない
- 重い物を乗せない
- 熱い物に近づけない

電源コードが傷む恐れがあります。

ねじれが戻らなくなった電源コードは危険なため、使わない。

断線によりショート・感電の恐れがあります。

子供だけで使わせない。乳幼児の手の届く所で使わない。

子供や乳幼児がやけどをする恐れがあります。

梱包のポリ袋は乳幼児の手が届く場所に置かない。

頭からかぶるなどをすると口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

必ず守る

使用時は必ず、しっかりとフタを閉める。

やけど・けがの恐れがあります。

センサーが働かず、お湯が沸いても通電が切れなくなります。

禁止

使用中はフタを開けない。

やけど・けがの恐れがあります。

最大量（0.8L）を超えて水を入れない。

火災・やけど・けがの恐れがあります。

空焚きをしない。最少量（0.14L）より少ない水で使わない。

本製品が破損する恐れがあります。

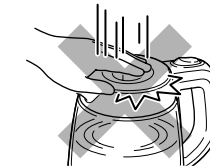
氷を入れて保冷用に使わない。

結露により、感電・故障の恐れがあります。

加熱中・加熱直後はハンドル・電源スイッチ以外に触れない。

やけど・けがの恐れがあります。

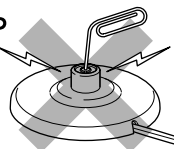
フタを勢いよく閉めない。

やけど・けがの恐れがあります。

⚠警告

禁 止

加熱中・沸騰直後はガラス部・注ぎ口・フタ周辺に手や顔を近づけない。
やけど・けがの恐れがあります。

注ぎ口をふきんなどでふさがない。
火災・やけどの恐れがあります。

電源コネクタにクリップやヘアピンなどを入れない。
発火・感電の恐れがあります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で使わない。
感電する恐れがあります。

水ぬれ禁止

水につけない。
水をかけない。
発火・感電の恐れがあります。

分解禁止

修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造をしない。
発火・感電の恐れがあります。

⚠注意

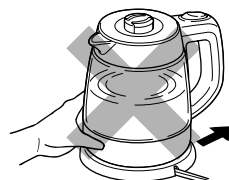
必ず守る

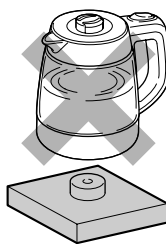
凍結の恐れがある時は、ケトル内の水を完全に捨てる。
凍結による破損の恐れがあります。

転倒時にはお湯が漏れるので注意する。
やけど・けがの恐れがあります。

移動する時はハンドルを持って移動する。
フタなどを持つと、やけどの恐れがあります。

禁 止

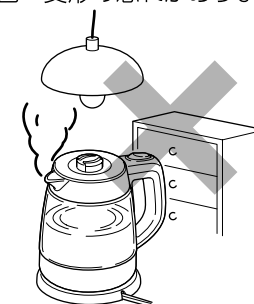
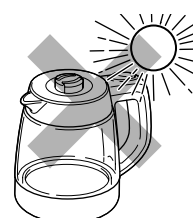
使用中にケトル台にケトルをのせたまま移動しない。
やけど・けがの恐れがあります。

不安定な所では使わない。
やけど・けがの恐れがあります。

本製品専用のケトル台以外は使わない。ケトル台を違う機器に使わない。
発火・故障の恐れがあります。

禁 止

ガラスにヒビ・欠け・深いスリ傷のあるケトルは使わない。
やけど・本製品が破損する恐れがあります。

ケトルを直火・電気ヒーター・IHヒーターにのせない。
やけど・本製品が破損します。

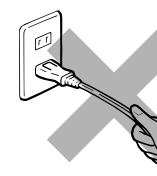
本体底面を濡らさない。
本製品が破損する恐れがあります。

電気機器・家具・壁などに蒸気の当たる場所で使わない。
蒸気により、電気機器の発火・感電・故障や、家具などの変色・変形の恐れがあります。

直射日光が長時間当たる場所に置かない。
本製品が破損する恐れがあります。

禁 止

水以外のものをケトルに入れて加熱しない。
本製品が破損する恐れがあります。

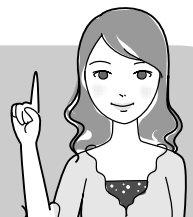
落とさない。
ぶつけない。
本製品が破損する恐れがあります。

本体を逆さに置かない。
本製品が破損する恐れがあります。

コンセントから電源プラグを抜く時は、電源プラグを持って抜く。
電源プラグを傷める恐れがあります。

本製品は家庭用なので、業務用として使わない。

お手入れの際は、金属製やナイロン製のたわし・化学ぞうきん・みがき粉・ベンジン・シンナー・漂白剤・ポット用洗浄剤などを使わない。
本製品に傷がつく恐れがあります。

必ず守る

お手入れは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、ケトル・ケトル台が冷めてからおこなう。
やけど・けがの恐れがあります。

各部のなまえとはたらき

「※」の付いた部品はお取り寄せできます。お買い上げ販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」へお問い合わせください。（10ページ参照）

最大量：0.8L（800ml）
最小量：0.14L（140ml）

フタ開閉ボタン
6ページ参照

位置合わせマーク
6ページ参照

フタ※

フタ裏面

パッキン※
取り外せます。

注ぎ口カバー

本体内にほこりが入るのを防ぎ、お湯を注ぐ時に開きます。

位置合わせマーク
6ページ参照

電源スイッチ
加熱中、点灯します。

注ぎ口

ハンドル

ケトル

0.8L 最大

0.5L

最大量線
最大量（0.8L）を超えて水を入れないでください。
また最少量（0.14L）より少ない水で使わないでください。

ケトル底面

通電部
6ページ参照

電源コネクタ

ケトル台※

ケトル台裏側

電源コードを収納できます。（8ページ参照）

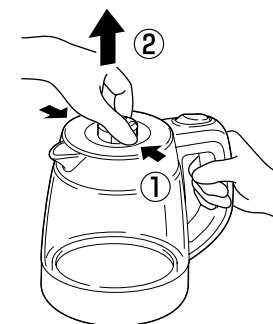
電源プラグ

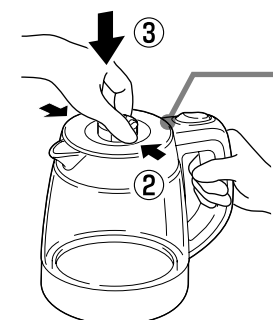
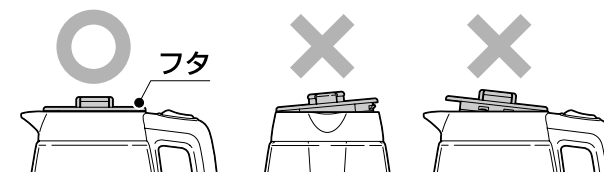
切り込み

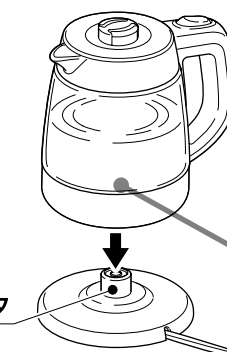
電源コード

使いかた

フタの開けかた・閉めかた

- フタを開ける時は、ケトルのハンドルを持ち、もう一方の手で左右のフタ開閉ボタンを押しながら（①）、フタを持ち上げて開けます（②）。

- フタを閉める時は、本体とフタの位置合わせマークを合わせ（①）、左右のフタ開閉ボタンを押しながら（②）閉めてください（③）。

※フタがしっかり閉まっていないと沸騰を検知できず、電源スイッチが切れないないことがあります。
※万一、空焚き状態になった場合は、電源スイッチが切れていることを確認し、充分に冷えるのを待ってからお使いください。
※空焚き直後にフタを開けたり、水を入れたりすると、熱い蒸気が吹き出しますのでおやめください。

セットのしかた

- ケトル台は平らで清潔な場所に置いてください。
- ケトル底面の通電部と、ケトル台の電源コネクタを合わせてセットします。

ご注意

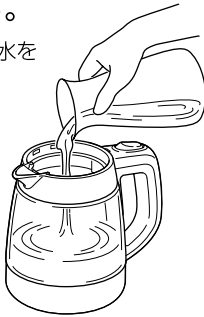
- 電源コードは収納時、使用時ともに必ず切り込みにセットする。
- ケトルは付属のケトル台以外にセットしない。
- セットする時は、電源コネクタ・通電部が乾いているか、ゴミなどが入っていないか確認する。

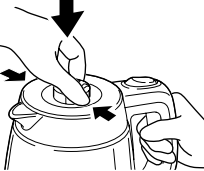
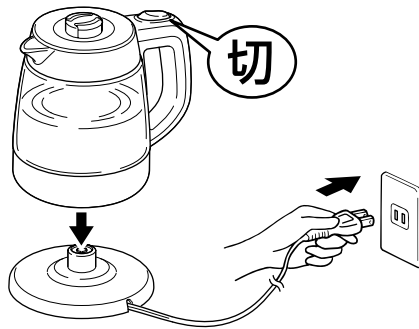
使いかた

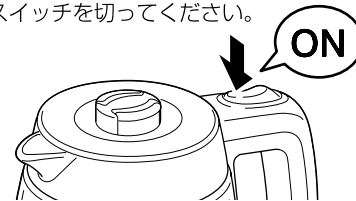
初めてお使いになる際は、ケトル内側を水でよくすすぎ、下記の要領で一度湯を沸かし、お湯を捨ててからお使いください。
使い始めはプラスチックのにおいがする場合がありますが、使い続けるうちになくなります。

お湯の沸かしかた

1 ケトルに水を入れる。

- 最大量（0.8L）を超えて水を入れないでください。
- ミネラルウォーターやアルカリイオン水を沸かすと、ミネラル成分がケトル内部に付着しやすくなり、下記の症状が出る場合があります。
  - ・さびのような斑点
  - ・乳白色、黒色、虹色などの変色
  - ・水の中に白色の浮遊物

2 フタをしっかり閉める。

- フタの閉めかたは6ページを参照してください。
- フタがしっかり閉まっていないと、沸騰しても自動で電源スイッチが切れません。

3 ケトルをケトル台にセットし、電源スイッチが切れているいることを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込む。

4 電源スイッチを「ON」にする。

- 電源スイッチが点灯します。
- 加熱時間は水量・水温・室温によって異なります。
- 加熱中・加熱直後はケトル側面が高温になるので注意してください。
- 加熱中に電源を切りたい場合は、電源スイッチを切ってください。

5 電源スイッチが消灯したら、電源プラグをコンセントから抜く。

- お湯が沸くと自動で電源スイッチが切れ、電源スイッチが消灯します。
- 沸騰状態がおさまってから、お湯を注いでください。
- 器はテーブルなどに置いて注いでください。

6 残り湯がある場合は、フタを閉め、注ぎ口から捨てる。

- 勢いよく捨てると、お湯が飛び散るので注意してください。
- ケトル内にお湯を残したままにしておくと、変色したり、臭いの原因になります。

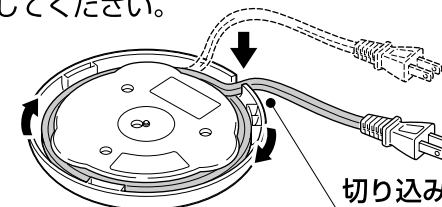
ご注意

- ケトルをケトル台にセットしたまま水を入れない。
- 空焚きをしない。
- お茶などを煮出さない
- 水以外を加熱しない。
- 加熱中・加熱直後はフタを開けたり、蒸気に顔や手を近づけたりしない。
- フタを開閉する時は、フタについた熱い水滴に充分注意する。
- お湯を注ぐ時は、勢いよくケトルを傾けない。
- 手に持った器に注がない。
- 使用後はケトル内にお湯を残さない。
- 使用後は電源プラグをコンセントから抜く。
- 本製品は構造上、ケトル底部・ケトル台・電源スイッチ内部に水滴がつく場合がありますが故障ではありません。（9ページ参照）

お手入れのしかた

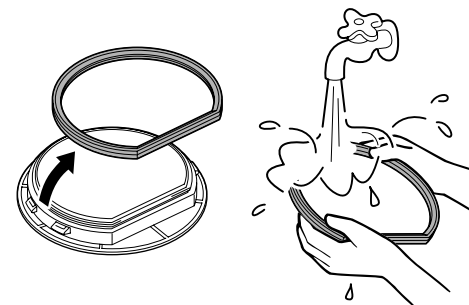
必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、ケトル・ケトル台が冷めてからお手入れをしてください。

電源コードについて

- 電源コードは、ケトル台裏側に収納することができます。電源コードを巻きつけ、切り込みに電源コードをセットしてください。
- お使いになる時は、電源コードの長さを調節し、切り込みに電源コードをセットしてください。

ケトル外側・ケトル台

- 乾いたやわらかい布で拭いてください。
- よごれがひどい場合は、やわらかい布を「石ケン水」や「水で薄めた中性洗剤」に浸し、よくしぼってからよごれなどを拭き取ります。
- 水をかけたり、水につけたりしないでください。

ケトル内側・フタ・パッキン

- 水でよくすすぐか、またはやわらかいスポンジで拭き取った後、水でよくすすいでください。
- パッキンはフタからはずして水でよくすすいでください。パッキンが切れたり劣化しているなどの場合は、お買い上げ販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」へご注文ください。（10ページ参照）。

クエン酸洗浄について

①クエン酸30gを800mlの水道水に溶かし、ケトルへ入れる。
②使いかた（7ページ）の手順2～4の通り、お湯を沸かす。
③自動で電源スイッチが切れたら電源プラグをコンセントから抜き、そのまま2時間放置する。
④注ぎ口からお湯を捨て、汚れが残っている場合はやわらかいスポンジで拭き取る。
⑤1～2回水ですすぎ、使いかた（7ページ）の手順1～4の要領で800mlの水を沸かし、注ぎ口からお湯を捨てる。

- お湯に酸味が出る場合はクエン酸が残っていることがありますので、よくすすいでご使用ください。
- クエン酸はお近くの薬局などでお買い求めください。
- クエン酸に付属している取扱説明書をよく読み、ご使用ください。
- クエン酸は食品添加物として使用されており、食品衛生上無害です。

保管について

- 保管する時はよく乾燥をさせてから保管してください。

- 金属製やナイロン製のたわし・化学ぞうきん・みがき粉・ベンジン・シンナー・漂白剤・ポット用洗浄剤をよごれ落としとして使わない。
- ケトル内側の金属部分を強くこすらない。
- 食器洗浄機や食器乾燥器は使わない。
- ケトル底面に水をかけたり、ケトルを水につけたりしない。
- 空焚きや熱による変色は取れません。

故障かな？と思ったら

下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
（10ページ参照）

こんなときは	考えられる原因	こう処置してください
電源スイッチが点灯しない。	●電源プラグが抜けている。	●電源プラグをしっかり差し込む。
電源スイッチが自動で切れない。	●水の量が少ない。 ●フタがしっかり閉まっていない。	●水を最少量（0.14L）以上入れる。 ●フタをしっかり閉める。
ケトル台に水滴がつく。	●ケトル底部にある、沸騰感知のためのサーモスタットを動作させた蒸気が結露して、ケトル台に付着した。	●異常ではありませんので、電源プラグをコンセントから抜き、水滴を拭き取ってからお使いください。
使用後“カチンッ”と音がした。	●サーモスタットが復帰する時の音がした。	●問題ありませんので、そのままお使いください。
お湯を沸かすとプラスチックくさい。	●プラスチックが熱せられて特有のにおいが出た。	●問題ありませんので、そのままお使いください。
空焚きをして、電源スイッチが点灯しなくなった。	●安全装置が働いている。	●完全に冷めてから水を入れ、ケトル台へセットしてください。
水がもれる。	●ヒーター部分の防水が劣化している。	ただちに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
煙が出る。 コードがねじれて戻らなくなった。		ただちに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

仕様

品名	電気ケトル	ボトル容量	0.8L
形名	TKE300	コード長さ	1.4m
電源	AC100V 50/60Hz	沸騰時間	0.14L：約1分 0.8L ：約4分 （水温・室温20℃の場合）
消費電力	1200W		
質量	820g（ケトル台含む）		
寸法	高さ200×幅195×奥行き140（mm）		

アフターサービスについて

1.保証書について ―――― 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

この取扱説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はお買い上げ販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼されるとき

●保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
●保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身での分解修理は危険です。（修理には特殊な技術が必要です。）

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

お買い上げ販売店にお問い合わせください。
●ご転居により、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
●ご贈答品などで、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口 受付時間：平日 9時～17時

●部品・修理についてのお問い合わせ フリーコール 携帯・PHS OK **0120-343-122**

●商品・お取り扱い・その他のお問い合わせ フリーコール 携帯・PHS OK **0120-106-018**

〒390-0821 長野県松本市筑摩4－1－20 FAX 0263-25-0808

株式会社テスコム 〒141-0031 東京都品川区西五反田5－5－7

愛情点検

『長年ご使用の電気ケトルの点検を！』

●ご使用前に必ず電源コードに傷などがないか、ケトルにヒビや欠けがないかお確かめください。

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、お買い上げ販売店が無料修理いたしますので商品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
   ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
   ③火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
   ④業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
   ⑤本書の提示がない場合。
   ⑥本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
●当製品の保証書にご記入いただいた、お客様の個人情報は、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保　証　書

持込修理

品　名	電気ケトル	形　名	TKE300	保証対象	本体
保証期間	お買い上げ年月日より **1年間**	★お買い上げ年月日	年　月　日		

★お客様	ご芳名　　様 ご住所(〒　　) お電話	★販売店	住所・店名 電話

株式会社テスコム
www.tescom-japan.co.jp
本社／〒141-0031 東京都品川区西五反田5－5－7
工場／〒390-0821 長野県松本市筑摩4－1－20

2014-1